

令和6年度 武蔵村山市立学校 学校経営方針

武蔵村山市立第一小学校長 押本 純樹

1 教育目標

◎進んで学ぶ子 ○元気な子 ○心の強い子 ○やさしい子

2 目指す特色ある学校像

みんなで創る「誰一人取り残さない学校」

～自立・共生・創造を目指して～

3 経営の具体策 素直で明るい元気な村山っ子のために

(1) みんなで遊ぼう

中休み、昼休みは、みんなで外で遊ぼう。

(2) みんなで歌おう

月1回の音楽集会でみんなの歌声を響かせよう。

(3) みんなで創ろう

みんなで話し合い、自分たちでできることを実行しよう。

(4) こだわる5つの生活習慣

校帽 あいさつ 靴のかかと イスを引いて姿勢を正す 水道の蛇口

(5) こだわる3つのスポーツ大会

ドッジボール大会、サッカー大会、駅伝大会へ積極的に参加しよう。

(6) 子どもの話に耳を傾ける

受容的な態度で接し、本心を聞き出し、見抜いて寄り添う。

(7) 授業を流さない ～ふと立ち止まるポイント～

①取り組ませる ②見取る ③表現させる ④受け入れる ⑤褒める

(8) 柔軟な対応を心がける ～答えは一つではない～

その場その場で、他者の思いを感じ取り、適切な対応を常に心がける。

小中一貫教育への取組

- 研究主題「感じたことを大切に、思いや願いを実現する児童・生徒の育成」を設定し、9年間を見通した教育活動に取り組み、年3回中学校区で授業研究と情報交換を行う。
- 中学校区の音楽発表の場として、12月に保小中高によるスマイルコンサートを開催する。